

改訂日 2021/05/11(03)

改訂日 2020/07/20(02)

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 ENDO-RS-DIST(B)  
 製品コード 609065  
 供給者の会社名称 ビオメリュー・ジャパン株式会社  
 住所 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー2階  
  
 担当部門 薬事部  
 電話番号 03-6834-2666  
 FAX番号 03-6834-2667  
 Website <http://www.biomerieux.co.jp/>  
 推奨用途 試薬

2. 危険有害性の要約  
化学品のGHS分類

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2  
 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

## GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告  
 危険有害性情報 H319 強い眼刺激  
 注意書き  
 安全対策 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)  
 応急措置 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。(P337+P313)

## 3. 組成及び成分情報

## 化学物質・混合物の区別

## 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
塩化カルシウム二水和物	10- $<$ 20%	不明	(1)-176	既存	10035-04-8
物質(その他)	80- $<$ 90%	不明	不明	不明	不明

## 4. 応急措置

## 吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

## 皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。  
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

## 眼に入った場合

直ちに多量の流水で15分以上目を洗浄すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が強くなる場合、又は続く場合には医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合  
 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。  
 口をすすぐこと。  
 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置  
 適切な消火剤  
 使ってはならない消火剤  
 火災時の特有の危険有害性  
 特有の消火方法  
 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、霧状水、棒状水。  
 燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。  
 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
 防火服、防災服、耐火服を着用すること。  
 呼吸用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置  
 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置  
 環境に対する注意事項  
 封じ込め及び浄化の方法及び機材

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。  
 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。  
 必要に応じた換気を確保する。  
 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。  
 少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。  
 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意事項  
 取扱い  
 技術的対策  
 安全取扱注意事項  
 接触回避  
 保管  
 安全な保管条件

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。  
 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。  
 眼に付けないこと。  
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
 『10. 安定性及び反応性』を参照。  
 『10. 安定性及び反応性』を参照。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
塩化カルシウム二水和物	未設定	未設定	未設定

設備対策  
 蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。  
 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具  
 呼吸用保護具  
 必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。  
 手の保護具  
 ニトリル製保護手袋を着用すること。  
 眼、顔面の保護具  
 保護眼鏡、保護面を着用すること。  
 皮膚及び身体の保護  
 必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質  
 物理状態  
 形状  
 色

液体  
 液体  
 データなし

臭い		データなし
融点／凝固点		データなし
沸点又は初留点及び沸点 範囲		データなし
可燃性		データなし
爆発下限界及び爆発上限 界／可燃限界	下限	データなし
	上限	データなし
引火点		データなし
自然発火点		データなし
分解温度		データなし
pH		データなし
動粘性率		データなし
溶解度		データなし
n-オクタノール／水分配 係数		データなし
蒸気圧		データなし
密度及び／又は相対密度		データなし
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学的安定性		情報なし
危険有害反応可能性		一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件		混触危険物質との接触。
混触危険物質		強酸化剤
危険有害な分解生成物		危険有害な分解生成物は知られていない。
11. 有害性情報		
急性毒性(経口)	塩化カルシウム二水和物	ラット LD50値 : 1000 mg/kg
皮膚腐食性／皮膚刺激性		データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性		強い眼刺激
呼吸器感作性		データ不足のため分類できない。
皮膚感作性		データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性		データ不足のため分類できない。
発がん性		データ不足のため分類できない。
生殖毒性		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回 ばく露)		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復 ばく露)		データ不足のため分類できない。
誤えん有害性		動粘性率が不明のため、分類できないとした。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性 短期 (急性)	塩化カルシウム二水和物	甲殻類(オオミジンコ) 48時間EC50 : 52 mg/L 魚類(ファットヘッドミノー) 96時間LC50 : 3930-5360 mg/L
水生環境有害性 長期 (慢性)		データなし
生態毒性		データなし
残留性・分解性		データなし
生体蓄積性		データなし
土壤中の移動性		データなし
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意 残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
汚染容器及び包装	内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意 国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Liquid Substance Transported in Bulk According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code 非該当 Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附属 書II 及びIBC コードに よるばら積み輸送さ れる液体物質 非該当 非該当 非該当 非該当
緊急時応急措置指針番号	航空規制情報 非該当 なし
15. 適用法令 労働安全衛生法 毒物及び劇物取締法 化学物質排出把握管理促 進法 (PRTR法)	非該当 非該当 非該当
16. その他の情報 連絡先 参考文献	【産業製品 問い合わせ先】0120-022-328 NITE-CHRIP(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合検索システム) JIS Z 7253 :2019 GHSに基づく化学品の危険有害性 情報の伝達方法-ラベル, 作業場内の表示及び安全 データシート(SDS) bioMérieux SA 製品SDS(2017-02-01) ezSDS
その他	記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。

改訂日 2021/05/11(03)

改訂日 2020/07/20(02)

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 ENDO-RS-MOD2(D2)  
 製品コード 609065  
 供給者の会社名称 ビオメリュー・ジャパン株式会社  
 住所 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー2階  
 担当部門 薬事部  
 電話番号 03-6834-2666  
 FAX番号 03-6834-2667  
 Website <http://www.biomerieux.co.jp/>  
 推奨用途 試薬

2. 危険有害性の要約  
化学品のGHS分類

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2  
 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

## GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告  
 危険有害性情報 H319 強い眼刺激  
 注意書き  
 安全対策 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)  
 応急措置 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。(P337+P313)

## 3. 組成及び成分情報

## 化学物質・混合物の区別

## 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
ドデシル硫酸ナトリウム	1-<3	CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> (C H <sub>2</sub> ) <sub>10</sub> SO <sub>3</sub> Na	(2)-1679	既存	151-21-3
物質(その他)	90-100%	不明	不明	不明	不明

## 4. 応急措置

## 吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

## 皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。  
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

## 眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合		口をすすぐこと。 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置		
適切な消火剤		粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、霧状水、棒状水。
使ってはならない消火剤		燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
火災時の特有の危険有害性		周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
特有の消火方法		防火服、防災服、耐火服を着用すること。 呼吸用保護具を着用すること。 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置		
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置		作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。 必要に応じた換気を確保する。 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。 少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。
環境に対する注意事項		
封じ込め及び浄化の方法及び機材		
7. 取扱い及び保管上の注意事項		
取扱い	技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
	安全取扱注意事項	保護眼鏡、保護面を着用すること。
	接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
保管	安全な保管条件	『10. 安定性及び反応性』を参照。 換気の良い場所で保管すること。
8. ばく露防止及び保護措置		
設備対策		蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
保護具	呼吸用保護具	必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。
	手の保護具	ニトリル製保護手袋を着用すること。
	眼、顔面の保護具	必要に応じて、適切な眼の保護具を着用すること。
	皮膚及び身体の保護	必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質		
物理状態		液体
形状		液体
色		データなし
臭い		データなし
融点／凝固点		データなし
沸点又は初留点及び沸点		データなし
範囲		
可燃性		データなし

爆発下限界及び爆発上限 界／可燃限界	下限	データなし
	上限	データなし
引火点		データなし
自然発火点		データなし
分解温度		データなし
pH		データなし
動粘性率		データなし
溶解度		データなし
n-オクタノール／水分配 係数		データなし
蒸気圧		データなし
密度及び／又は相対密度		データなし
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学的安定性		通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性		通常の取扱条件において安定である。
		一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件		混触危険物質との接触。
混触危険物質		強酸化剤
危険有害な分解生成物		危険有害な分解生成物は知られていない。
11. 有害性情報		
急性毒性(経口)	ドデシル硫酸ナトリウム	ラット LD50値 : 1288 mg/kg
皮膚腐食性／皮膚刺激性		データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性		強い眼刺激
呼吸器感受性		データ不足のため分類できない。
皮膚感受性		データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性		データ不足のため分類できない。
発がん性		データ不足のため分類できない。
生殖毒性		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回 ばく露)		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復 ばく露)		データ不足のため分類できない。
誤えん有害性		動粘性率が不明のため、分類できないとした。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性 短期 (急性)	ドデシル硫酸ナトリウム	甲殻類(ミジンコ) 48時間EC50 : 9.2-10.4 mg/L 魚類(コイ、ゴンベ) 96時間LC50 : 1.36 mg/L
水生環境有害性 長期 (慢性)		データなし
生態毒性		データなし
残留性・分解性		データなし
生体蓄積性		データなし
土壤中の移動性		データなし
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意 残余廃棄物		<p>廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。</p> <p>内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。</p> <p>容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。</p> <p>空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。</p>
汚染容器及び包装		
14. 輸送上の注意 国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Liquid Substance Transported in Bulk According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code	非該当 Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附属 書II 及びIBC コードに よるばら積み輸送さ れる液体物質	非該当 非該当 非該当 非該当 非該当
緊急時応急措置指針番号	航空規制情報	非該当 なし
15. 適用法令 労働安全衛生法 毒物及び劇物取締法 化学物質排出把握管理促 進法 (PRTR法)		非該当 非該当 第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条 別表第1)
化審法		ドデシル硫酸ナトリウム(政令番号:275) 優先評価化学物質(法第2条第5項)
16. その他の情報 連絡先 参考文献		【産業製品 問い合わせ先】0120-022-328 NITE-CHRIP(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合検索システム) JIS Z 7253 :2019 GHSに基づく化学品の危険有害性 情報の伝達方法-ラベル, 作業場内の表示及び安全 データシート(SDS) bioMérieux SA 製品SDS(2017-02-01) ezSDS
その他		記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報 に基づいて作成しておりますが、現時点における化学 又は技術に関する全ての情報が検討されているわけ ではありませんので、いかなる保証をなすものではあ りません。また、注意事項は、通常の取り扱いを対象 としたものです。特殊な取り扱いの場合には、この点 のご配慮をお願いします。



改訂日 2021/05/07(03)

改訂日 2020/07/20(02)

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 ENDO-RS-REC(E)  
 製品コード 609065  
 供給者の会社名称 ビオメリュー・ジャパン株式会社  
 住所 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー2階  
 担当部門 薬事部  
 電話番号 03-6834-2666  
 FAX番号 03-6834-2667  
 Website <http://www.biomerieux.co.jp/>  
 推奨用途 試薬

2. 危険有害性の要約  
化学品のGHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分2  
 健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2  
 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

## GHSラベル要素

## 絵表示



注意喚起語 危険  
 危険有害性情報 H225 引火性の高い液体及び蒸気  
 H319 強い眼刺激

注意書き  
 安全対策 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)  
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)  
 応急措置 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。(P337+P313)  
 保管 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)

## 3. 組成及び成分情報

## 化学物質・混合物の区別

## 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
エタノール	70- $<$ 80%	CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> OH	(2)-202	既存	64-17-5
1-ドデカノール	1- $<$ 3%	CH <sub>3</sub> (CH <sub>2</sub> ) <sub>10</sub> CH <sub>2</sub> OH	(2)-217	既存	112-53-8
物質(その他)	$<$ 30%	不明	不明	不明	不明

4. 応急措置 吸入した場合	気分が悪い時は、医師に連絡すること。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置 適切な消火剤	粉末消火薬剤、耐アルコール泡消火薬剤、二酸化炭素、霧状水。
使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性	棒状水。 火災によって刺激性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。 粉じん又は煙霧は空気と爆発性混合気を形成するおそれがある。
特有の消火方法	燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。 火災の場合に爆発する危険性あり。 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	防火服、防災服、耐火服を着用すること。 呼吸用保護具を着用すること。
6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法 及び機材	多量の場合、人を安全な場所に退避させる。 必要に応じた換気を確保する。 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。 少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。
7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い	技術的対策
安全取扱注意事項 接触回避	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 火花を発生させない工具を使用すること。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。 『10. 安定性及び反応性』を参照。

保管	安全な保管条件	『10. 安定性及び反応性』を参照。 直射日光に当てないこと。 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
----	---------	--

## 8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
エタノール	未設定	未設定	TWA -, STEL 1000 ppm
1-ドデカノール	未設定	未設定	未設定

設備対策		蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。
保護具	呼吸用保護具  手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護	必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。  保護手袋を着用すること。 保護眼鏡、保護面を着用すること。 保護衣を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
形状	液体
色	データなし
臭い	データなし
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点	データなし
範囲	
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限	データなし
界／可燃限界	データなし
引火点	21.0°C(推定)
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配	データなし
係数	
蒸気圧	79.06 hPa(推定)
密度及び／又は相対密度	0.83 g/cm <sup>3</sup> (推定)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ	VOC 73.5%(推定)

## 10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学的安定性	通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

避けるべき条件		熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。 引火点を超える温度。 混触危険物質との接触。 強酸化剤 危険有害な分解生成物は知られていない。
混触危険物質 危険有害な分解生成物		
11. 有害性情報		
急性毒性(経口)	エタノール 1-ドデカノール	ラット LD50値 : 6.2 g/kg ラット LD50値 : >12800 mg/kg ウサギ LD50値 : >36 mL/kg
急性毒性(経皮)	1-ドデカノール	モルモット LD50値 : >8,300 mg/kg
急性毒性(吸入)	エタノール 1-ドデカノール	マウス LC50値 : 39 mg/L, 4時間 ラット LD50値 : >1.05 mg/L
皮膚腐食性/皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性		データ不足のため分類できない。 強い眼刺激
呼吸器感受性		データ不足のため分類できない。
皮膚感受性		データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性		データ不足のため分類できない。
発がん性		データ不足のため分類できない。
生殖毒性		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		データ不足のため分類できない。
誤えん有害性		動粘性率が不明のため、分類できないとした。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性 短期(急性)	ENDO-RS REC(E)  エタノール  1-ドデカノール	甲殻類(ミジンコ) 48時間EC50 : 9119.1387 mg/L(推定) 魚類(魚) 96時間LC50 : 50.3132 mg/L(推定) 甲殻類(オオミジンコ) 48時間EC50 : 7.7-11.2 mg/L 魚類(ファットヘッドミノー) 96時間LC50 : >100 mg/L 魚類(ファットヘッドミノー) 96時間LC50 : 1.01 mg/L データなし
水生環境有害性 長期(慢性)		データなし
生態毒性		データなし
残留性・分解性		データなし
生体蓄積性		データなし
土壤中の移動性		データなし
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
汚染容器及び包装		容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意  
国際規制

海上規制情報	IMOの規定に従う。
UN No.	1993
Proper Shipping Class	その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの) 3
Packing Group	II
Marine Pollutant	Not applicable
Liquid Substance Transported in Bulk	Not applicable
According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code	

## 国内規制

航空規制情報	ICAO/IATAの規定に従う。
UN No.	1993
Proper Shipping Class	その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの) 3
Packing Group	II
陸上規制	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
国連番号	1993
品名	その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)
クラス	3
容器等級	II
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
航空規制情報	航空法の規定に従う。
国連番号	1993
品名	その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)
クラス	3
等級	II
緊急時応急措置指針番号	127

15. 適用法令  
労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)  
危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号)  
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)  
エタノール(政令番号:61)

毒物及び劇物取締法  
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

非該当  
第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

化審法  
消防法  
大気汚染防止法

1-ドデカノール(政令番号:273)  
優先評価化学物質(法第2条第5項)  
第4類 引火性液体 アルコール類(水溶性)  
揮発性有機化合物(法第2条第4項)(環境省から都道府県への通達)

## 海洋汚染防止法

油性混合物(施行規則第2条の2)  
有害液体物質(X類物質)・油性混合物(施行令別表第1第1号イ(81))

## 外国為替及び外国貿易法

有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)  
有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)  
輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」  
輸出貿易管理令別表第1の16の項

船舶安全法 航空法	輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認) 引火性液体類(危規則第3条危険物告示別表第1) 引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第1)
港則法	その他の危険物・引火性液体類(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)
道路法	車両の通行の制限(施行令第19条の13、(独)日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2)
特定有害廃棄物輸出入規制法(バーゼル法) 化学兵器禁止法	特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号) 有機化学物質(法第29条1、施行令第4条1)
16. その他の情報	
連絡先	【産業製品 問い合わせ先】0120-022-328
参考文献	NITE-CHRIP(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合検索システム)
	JIS Z 7253 :2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
	bioMérieux SA 製品SDS(2019-03-26)
	ezSDS
その他	記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。